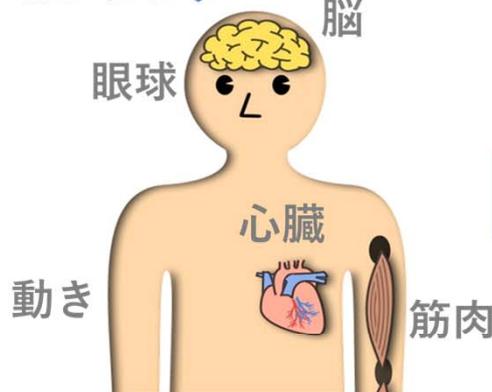


筋電計測に基づく新たな価値創造

■研究シーズ概要

ユーザを「センシング」することで、ユーザの状態を定量化することができます。また、センシング結果に基づいた「理解・推定・予測」により様々なユーザの支援が行えます。

センシング



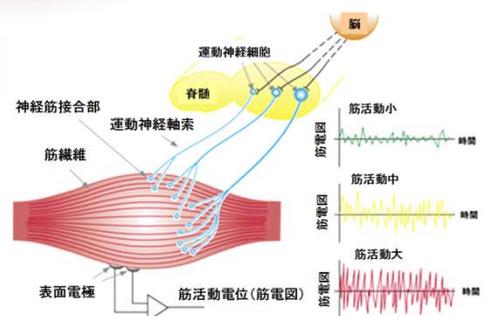
理解・推定・予測



<研究例：筋活動のセンシング応用>

筋活動のセンシングには**筋電位**を計測

【脳（脊髄）が筋肉を動かすための信号を発信】
➡ 筋収縮の大きさに応じた筋電位が発生



ペダリング運動時の筋活動リアルタイムフィードバック



手首の筋電位を利用したジェスチャー認識



筋電位を用いた動作予測に基づく起立動作支援